

■ルーマニア：ドイツの Allianz が配電事業者の株式を取得

2016年11月25日の報道によると、ドイツの保険・金融サービス事業者 Allianz が E.ON ルーマニアから、配電事業子会社 E.ON Distributie Romania の発行済み株式 30%を取得すると発表した。取得額は明かされていないものの、一部報道ではおよそ 2 億 7,000 万ユーロとされている。今年末までの株式移転を目指しており、移転後の株主構成は、E.ON ルーマニアが 56.5%、Allianz が 30%、ルーマニアのエネルギー省が 13.5%、となる見通し。Allianz は、ルーマニアをヨーロッパにおける有望国と位置付けており、今後も十分な成長が見込める優良なインフラ投資先として、E.ON Distributie Romania を長期的な資産運用先の一つとしている。